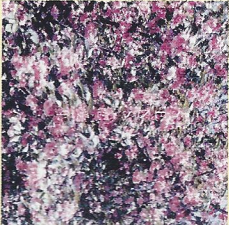


## 1. S.E.N.S. (センス) / Forbidden Love

SE.N.S. / Forbidden Love



SE.N.S. (センス)  
【恋愛集】  
BNGR-14017 ¥2,940 (tax in)  
<http://www.sens-company.com>

フジテレビ系ドラマ『二十年の恋』(00年)メイン・テーマ

今回のアルバムの冒頭を飾るのは、「the most relaxing ~ feel」シリーズでもお馴染みの男女デュオ・ユニット、SE.N.S. (センス)。深浦昭彦、勝木ゆかりの二人が生み出す音世界は、グルーブ名「Sound Earth, Nature, Spirit」の表す通り、透明感のある、自然と調和した、風や波の音と同じ肌触りのする音楽である。1988年の結成以来、映画、TVドラマ、CMで活躍してきた彼等は2001年には2度目となる日本ゴールド・ディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞している。ここに収録された楽曲は2000年に放送されたフジテレビ系ドラマ『二十年の恋』(出演：金城武、中山美穂)のサウンドトラックからのもので、最新アルバムであるラヴソング・ベスト『恋愛集』にも収録されている。

## 2. アンソル・ギヤニオン / 明日

ANDRÉ GAGNON / ASHITA

フジテレビ系ドラマ『優しい時間』(05年)主題歌ピアノ・セルフ・カヴァー・ヴァージョン

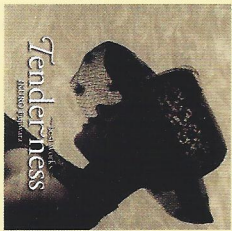
1984年の日本デビュー以来、多くのフジテレビに愛され続けるケベック出身のピアニスト/作曲家、アンソル・ギヤニオン。ドラマ『Age:35恋しくて』や『甘い結婚』の音楽を手掛けた事でもお馴染みの彼が、「ジュビター」の大ヒットも記憶に新しい平原綾香に提供した「明日」をセルフ・カヴァーしたのがこのトラック。この曲は、「北の国から」の脚本家、倉本聰氏が15年振りに手掛けた連続ドラマとして話題になった『優しい時間』の主題歌であり、アンソルのインストゥルメンタル・ヴァージョンも劇中で使用され話題になった。同作品のサウンドトラックの為に新たにレコーディングした、現時点での彼の最新録音。年内には、4年振りとなるオリスチナル・アルバムをリリース予定。



【優しい時間】  
～オリスチナル・サウンドトラック(in)  
VICP-62966 ¥2,520 (tax in)

## 3. 藤原いくろう / 最初から今まで (instrumental)

IKURO Fujiwara / HAJIMEKARA IMAMADE (instrumental)



【Tenderness ~ Best Works ~】  
YRCN-11048 ¥3,050 (tax in)  
<http://www.ikuro-roke.com/>  
<http://www.rainc.jp/ikuro/>

韓国ドラマ『冬のソナタ』(04年)主題歌ピアノ・カヴァー・ヴァージョン

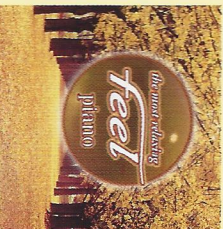
様々なアーティストへの楽曲提供や、テレビジャー/キーボード・プレイヤーとして活躍する藤原いくろう。中森明葉のサウンド・プロデュースとして評価を得ると共に、活動の場をポップスだけでなく本来の分野のクラシックへも広げている彼は、1998年から不定期で開催のフル・オーケストラとポップス・アーティストのコラボレーション・プロジェクト「シンフォニックA」において、音楽監督/ピアニスト/指揮者としても高い評価を受けている。2002年には自身のソロ・アルバムを5作品同時リリース。また、フジテレビ系ドラマ『愛し君へ』や映画『カーテンコール』の音楽も担当している。ここに収録されたのは、日本における韓流ブームの火付け役となった大ヒット・ドラマ『冬のソナタ』の主題歌のピアノ・カヴァー・ヴァージョン。先日リリースになった自身のセレクションによるベスト・アルバム『Tenderness ~ best works ~』にもボーナス・トラックとして収録されている。

## 4. キム・ヒョン・スグ / I BELIEVE

KIM HYUNG-SUK / I BELIEVE

韓国映画『雑沓的な彼女』(03年)主題歌ピアノ・カヴァー・ヴァージョン

韓国では2001年の公開後6週連続1位を記録し500万人を動員、ラヴストーリーとして歴代1位の興行収入を叩き出した大ヒット映画『雑沓的な彼女』。ハリウッドではスエーデン・スウェーデンの俳優が主演でリメイク権を獲得し、ここ日本でも2003年に公開され、ヒロインを演じたジョン・ジヨンの魅力と相まってヒットを記録。この映画の音楽を手掛けていたのが、『LOVE INSPIRATION』~初めて出会った日のように~でも登場する韓国屈指のヒット・メーカー/プロデューサー、キム・ヒョン・スグ。映画同様大ヒットを記録したサウンドトラックでは、韓国の“パレード王”と呼ばれるジョン・スンジョンが歌っていた主題歌『I BELIEVE』を、ここでも彼自身のピアノでセルフ・カヴァー。本国ではもしかしたら実現不可能な、贅沢な録り下ろし企画。



【マイル・ピアノ】  
TOOP-67729 ¥2,600 (tax in)  
<http://loem.jp/feel/>